

科目名	公共	単位数	2 単位	実施予定授業数	70 時間
-----	----	-----	------	---------	-------

☆学習の到達目標

学習の到達目標	<p>(1) 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。【知識・技能】</p> <p>(2) 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。【思考力・判断力・表現力】</p> <p>(3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、国民主権を担う公民としての自覚を深める。【主体的に学習に取り組む態度】</p>
使用教科書・副教材等	<p>教科書 7 実教 公共 703「詳述公共」(実教出版)</p> <p>資料集 最新公共資料集 (第一学習社)</p> <p>演習ノート 「詳述公共」演習ノート (実教出版)</p>

☆学習計画および評価方法

学期	学習内容	月	学習のねらい(評価規準)	時数
第1学期	<p>導入</p> <p>第1編 公共の扉</p> <p>第1章 社会を作る私たち</p> <p>第2章 人間としてよく生きる</p> <p>第3章 民主社会の倫理</p> <p>第4章 民主国家における基本原理</p>	<p>4</p> <p>5</p> <p>6</p>	<p>学習方法、探究活動の進め方、課題、評価の仕方についての指導。</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青年期の課題や人間の特質を理解している。 ・帰結主義や義務論などの考え方について理解し、思考実験などを通じて考察している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間の尊厳と平等、民主国家における基本原理を理解している。 ・課題について、多面的に考察し、適切に表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的な考察を行い、理解を深めようとする態度がみられる。 	18
<p>【知識・技能】</p> <p>①定期考査(80%)…考査問題の中で人物名や用語など、基本的な知識について扱う部分を評価の対象とする。</p> <p>②演習ノート(20%)…資料から情報を読み取り、まとめる課題プリントを課し、内容や提出状況を評価の対象とする。</p>				
<p>【思考・判断・表現】</p> <p>①定期考査(80%)…考査問題の中で、歴史的事柄の背景や影響などについて考察・論述する問題や、複数の資料から考察したり判断したりする問題を課し評価の対象とする。</p> <p>②課題又はプレゼンテーション(20%)…平和・人権問題、判例などについて考察し、発表する活動を評価の対象とする。</p>				
<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>①提出物(40%)…締切までに提出できたか、やり残しなどの漏れがないか等を評価の対象とする。</p> <p>②自己評価(20%)…学期末に行う授業に対する取り組みについての自己評価を評価の対象とする。</p> <p>③課題又はプレゼンテーション(40%)…課題の内容や提出状況、発表活動の内容などを評価の対象とする。</p>				
<p>【1学期の評価方法】</p> <p>「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ数値化し、各観点を40%：40%：20%の割合で総括し、10段階評定とする。</p>				

学期	学習内容	月	学習のねらい(評価規準)	時数				
2 学期	第2編 よりよい社会の形成 に参加する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 第2章 日本の政治機構と政治参加	8	【知識・技能】 ・日本国憲法の基本的性格、平和主義と安全保障、基本的人権の内容などについて理解している。 ・国会・内閣・裁判所などの日本の統治機構について理解している。 ・地方自治、選挙制度などの政治参加の仕組みについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・課題について協働的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	32				
		9						
		10						
		11						
		12						
【知識・技能】 1学期と同様								
【思考・判断・表現】 1学期と同様								
【主体的に学習に取り組む態度】 1学期と同様								
【2学期の評価方法】 1学期と同様								
3 学期	第2編 第5章 国際政治の動向と課題 第3章 現代の経済社会 第4章 経済活動のあり方と国民福祉 第6章 国際経済の動向と課題	1	【知識・技能】 ・国際政治の動向と安全保障・地域紛争などの諸課題について理解している。 ・国際経済の動向や貿易・国際金融・ODAなどの諸課題を理解している。 ・資本主義経済における市場機能や、金融政策・財政政策・GDPなどの経済指標・物価など経済の基本的知識を理解している。 ・日本経済の歩みとともに、中小企業・農業・環境・消費者・労働・社会保障など私たちの生活に関わる諸課題を理解している。 【思考・判断・表現】 ・課題について協働的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	20				
		2						
		3						
		【知識・技能】 1学期と同様						
		【思考・判断・表現】 1学期と同様						
【主体的に学習に取り組む態度】 1学期と同様								
【3学期の評価方法】 1学期と同様								
【年間の学習状況の評価方法】 各学期の「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」について点数化したものを合計した上で、各観点を40%：40%：20%の割合で総括し、年間の5段階評定とする。								